

第2回 京都小児在宅医療研究会

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。昨年に引き続き、京都での小児在宅医療の充実を目指し、多職種による顔の見える連携づくりの場として研究会を開催いたします。ご多忙とは存じますが、奮って御参加いただきますようよろしくお願い申し上げます。

日時 平成27年2月1日(日) 13:00~15:30

会場 京都第一赤十字病院 多目的ホール (管理棟 5階)

京都市東山区本町 15-749

1. 開会挨拶 京都小児科医会 理事 長谷川 功
2. 在宅リレー検討 13:05~
座長 京都府乙訓保健所 三沢 あき子
 - ① 地域医療連携 ~訪問看護ステーションとの連携について~
 - ・病院連携室の立場から 京都府立医科大学附属病院 地域医療連携室 光本 かおり
 - ・訪問看護師の立場から 訪問看護ステーション あおぞら京都 松井 裕美子
 - ② 母親が養育拒否を示したケース ~地域連携による支援のあり方について~
 - ・病院連携室の立場から 京都第一赤十字病院 医療社会事業部 藤原 久子
 - ・訪問診療医の立場から 小山医院 小山 栄子
3. 講演 14:20~
座長 京都府立医科大学 小児科 徳田 幸子

「シームレス、ボーダレスな小児医療を目指して」

愛仁会 高槻病院 副院長・小児科部長

南 宏尚 氏

4. 閉会挨拶 京都第一赤十字病院 新生児科 部長 西村 陽

主催：京都小児在宅医療研究会
後援：京都小児科医会

日医生涯教育講座

- ① 単位：2.5 単位
- ② カリキュラムコード：
 12. 保健活動、
 13. 地域医療、
 14. 医療と福祉の連携、
 72. 成長・発達の障害、
 80. 在宅医療

